

## 公 示

### 会長選挙結果について

根研究会の2004-2005年度の会長選挙につきまして、「根の研究」第12巻3号にて公示しましたところ、2003年11月14日までに下記の会員1名から事務局に立候補の届け出がありました。立候補者が1名だけでしたので、選挙要領第6項に従って、下記の会員が会長に当選したことをお知らせいたします。

根研究会事務局

### 根研究会会長選挙立候補届

氏名： 谷本 英一， 生年月日： 1944年1月27日

研究内容： 根の生長生理学，特に水分やミネラルなどの根の環境要因とジベレリンなどのホルモンによる根の成長制御と細胞壁の生化学的・力学的変化に関する研究。

研究会の運営に関する抱負： 現役員の方々の支えのお陰で2002～2003年の2年間根研究会会長を務めさせていただきました。ぜひ新しいランナーにバトンを渡せることを願っていましたが、現役員の方々からの強いお勧めでもう一期2005年までの会長を務めさせていただくべく立候補を決意しました。本会は広い分野から500名を越える会員が参画し、根の形態・屈性・成長・環境ストレス・栄養・土壌・根圏微生物・森林・生態等々実に広い分野をカバーしています。根の学問「根学」は、食糧問題はいうに及ばず、環境・エネルギーなど21世紀のキーワードすべての土台を支える学問として、文字通り「根本的課題解決」のために貢献できる重要な位置を占めています。現執行部の理念「根学確立」をさらに継承していきたいと思えます。植物産業を支える科学としてポストゲノム時代の戦略を編み出す研究交流が本研究会を通じて行われることを期待します。具体的には、ワークショップやシンポジウムを通じて基礎分野と応用分野の交流が益々盛んになるようお手伝いしたいと思います。具体的には、これまで本会では行われていない土壌や森林関係の分野の企画をお願いしたいと思います。

連絡先：E-Mail：tanimoto@nsc.nagoya-cu.ac.jp， Fax:872-3495， Tel:(052)872-5865

所属：名古屋市立大学大学院・システム自然科学研究科・生体情報専攻

2003年11月14日